

1 学校教育目標

- ・良く考え くふうする子
- ・すなおで 思いやりのある子
- ・たくましく やりぬく子

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と共に創る学校 ・信頼される学校
○児童・生徒像	<ul style="list-style-type: none"> ・自分も他人も大切にできる学校 ・自律した子ども
○教師像	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の子どもを理解し、寄り添える教師 ・子どもが主体的に考える授業をつくる教師 ・学び続ける教師

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

【学校の現状について】

- ・地域は学校をいつも温かく見守り支えてくれている。多くの保護者は、学校教育について関心をもち協力的であるが、学校に無関心な家庭との格差が大きく、二極化している。
- ・前年度、高学年の児童が落ち着いて生活し、舎人第一小学校の手本となることができ、全校児童が落ち着いて生活することができた。

【前年度の成果と課題】

- ・2年間の人権尊重教育推進校指定を受けたことで、児童の自尊感情や自己肯定感を高めていくことができた。
- ・図書館重点校に指定されたことから、図書館が読書の場だけでなく、教科学習の調べ学習の場として定着した。
- ・課題としては、区学力調査の目標通過率が80%を下回ったことである。どの子にもわかる授業を目指すことと、分からないときに聞きやすい環境を設定することが喫緊の課題である。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R4	R5	R6	R7	R8
1	学力向上アクションプラン	◎	◎	◎	◎	◎
2	豊かな心の育成	◎	◎	◎	◎	◎
3	健やかな身体の育成	○	○	○	○	○
4	幼保小中の連携	○	○	○	○	○

5 令和6年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン									
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●			
・基礎・基本の定着		・4月の区学力調査目標通過率80% ・児童アンケート「授業はわかる」90%		自己評価の際に記入							
B 目標実現に向けた取組み											
新・継	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●		
1 新規	朝学習	全学年	週3回 年間	週3回の朝学習の中で、算数・国語・読書を継続して取り組み、基礎基本の定着を図る。	区学力調査の結果	目標通過率 80%	自己評価の際に記入				
新規	学級会	全学年	週1回 年間	学級会で、誰がどんな意見を言っても折り合いをつけていくことを学び、居心地の良い学習環境をつくる。	週案 授業観察	年間15回以上の学級会を実施					
	AIドリル	全学年	毎日 年間	キュビナを活用した基礎基本の定着	週案 キュビナマネージャー	毎月1人300問以上					
新規	Google	全学年	毎日 年間	クロムブックのGoogleアプリケーションを活用した授業	Googleクラスルーム	1日1回以上					
	学校図書館の活用	全学年	週1回 年間	各教科学習の調べ学習として活用	学校絵図書館司書の記録	週1回以上					

重点的な取組事項－２		豊かな心の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
自分も人も大切にする児童の育成		学校評価の児童アンケート「学校は楽しい」と答える児童 90%	自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
自分とともに他も大切にする児童の育成 (いじめ防止)	児童アンケート 90%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月のいじめアンケートの実施 ・ 5年全員の SC 面談 ・ 年度末児童アンケート実施 	自己評価の際に記入		
人権尊重教育の推進	ウェブ QU での「学級生活満足群」50%以上の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブ QU 年 2 回実施 			
差別や偏見の防止	ウェブ QU での「承認群」50%以上の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェブ QU 年 2 回実施 			
交流活動の推進	異学年交流年間 6 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 縦割り班活動 ・ 異学年との交流活動 			

重点的な取組事項－3		健やかな身体の育成			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
基礎体力の定着		運動をすることが好きな児童 80%	自己評価の際に記入		
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
体力づくり	マラソン大会で最初の記録から記録を伸ばすことができる児童 90%	<ul style="list-style-type: none"> マラソン大会の事前児童 休み時間の練習の場を設定 	自己評価の際に記入		
健康教育	自分の身体をセルフコントロールできる児童 70%	<ul style="list-style-type: none"> 養護教諭を中心に SC と連携して児童が自分の心身の健康について認識し、セルフコントロールできるよう指導していく 			
食育	食に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 食育担当と栄養士を中心に食についての年間計画作成 給食食材のさやむき体験 6年生の給食献立作り もりもりウィーク 			

6 まとめ

(1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性

自己評価の際に記入します。
経営計画の策定段階では、このページは行数を減らして圧縮したり、ページ自体を削除したりした上で、公表していただいても差し支えありません。

(2) 保護者や地域へのメッセージ

(3) その他（学校教育活動全般について）